

おまえぎき市議会だより

62
号



9月議会定例会	2
委員会質疑	4
一般質問	5
委員会報告	11

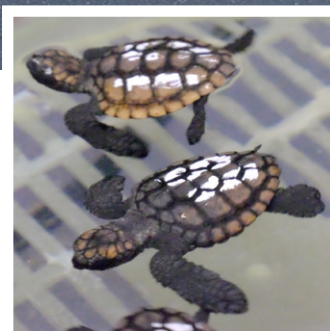
御前崎小学校



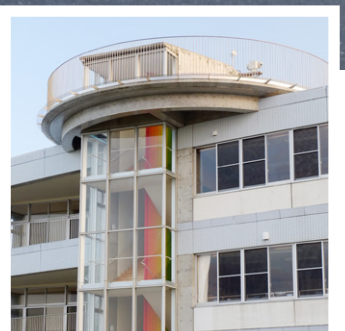
校章の由来

中の字は、御前崎の「御」をデザインしたもので、その周りは「亀」の形です。

昔から海亀が身近な存在で、海亀にまつわる伝説が残る、この地ならではのデザインということになります。駒形神社の神馬の馬鐙ばたくの形だとも言われています。



飼育・放流しているアカウミガメ



天空広場

9月議会定例会

9月定例会を8月26日から9月30日までの36日間の会期で開会しました。

■市議会9月定例会で審議した議案等

議案番号	件名	概要	審議結果
議案第43号	御前崎市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第19条第9号に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について	マイナンバー法改正により、根拠法令に条項ずれが生じたことに伴い、条例中に引用している表題名と、所要の改正を行うもの	全員一致で可決
議案第44号	御前崎市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律施行条例の一部を改正する条例の制定について	静岡県の子家庭等医療費助成事業費補助金交付要綱の表題名改正に伴い、本市の補助金交付要綱の表題名も同様の改正を行うことから、条例中の事務名称の改正を行うもの	全員一致で可決
議案第45号	御前崎市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した第1号被保険者の負担を軽減するため、令和2年2月にさかのぼって保険料を減免することについて、所要の改正を行うもの	全員一致で可決
議案第46号	御前崎市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	新型コロナウイルス感染症患者等への対応業務に従事した病院職員に対し、感染症防疫作業業務手当を特例措置として支給するため、所要の改正を行うもの	全員一致で可決
議案第47号	相寿園管理組規約の一部を変更する規約について	相寿園管理組合解散に伴う規約の一部変更を行うもの	全員一致で可決
議案第48号	相寿園管理組合の解散について	相寿園管理組合を令和3年3月31日をもって解散することを定めるもの	全員一致で可決
議案第49号	相寿園管理組合の解散に伴う財産処分について	相寿園管理組合解散に伴う財産処分を定めるもの	全員一致で可決
議案第50号	令和2年度御前崎市一般会計予算の補正(第4号)について	新型コロナウイルス感染症にかかる緊急経済対策による、農畜水産業者及び小規模事業者への応援給付金が当初見込み数より増えたため、歳入歳出それぞれに7,100万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ229億6,041万3千円とする補正	全員一致で可決
議案第51号	令和2年度御前崎市一般会計予算の補正(第5号)について	新型コロナウイルス感染症の影響による事業中止や変更及び、GIGAスクール構想実現に向けた市内小中学校パソコン整備費増額などのため、歳入歳出それぞれに7,931万2千円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ230億3,972万5千円とする補正	全員一致で可決
議案第52号	令和2年度御前崎市国民健康保険特別会計予算の補正(第2号)について	保健事業委託料等の増額及び、前年度交付金の精算に係る県支出金の返還金の減額により、歳入歳出それぞれに352万8千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ40億8,197万2千円とする補正	全員一致で可決

議案番号	件名	概要	審議結果
議案 第53号	令和2年度御前崎市介護保険特別会計予算の補正(第1号)について	令和元年度事業費の確定に伴う一般会計への繰出金及び基金積立金により、歳入歳出それぞれに1億477万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ28億4,200万6千円とする補正	全員一致で 可決
議案 第54号	令和2年度御前崎市工業団地建設事業特別会計予算の補正(第1号)について	池新田浄化センターの処理水を工業用水として供給するための計画見直しに伴う委託料減額により、歳入歳出それぞれに1,400万円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ766万円とする補正	全員一致で 可決
議案 第55号	令和2年度御前崎市病院事業会計予算の補正(第1号)について	新型コロナウイルス感染症の影響による収益の減少、新型コロナウイルス感染症関連の交付金事業の実施及び特殊勤務手当に係る感染症防疫作業手当の支給に伴い、病院事業収益3億7,663万円の減額と、病院事業費用8,420万円の増額、資本的収入の県費補助金1,200万円および、資本的支出の建設改良費1,200万円の増額補正	全員一致で 可決
議案 第56号	令和2年度御前崎市池新田西財産区特別会計予算の補正(第1号)について	唐山人公園の外周フェンス緊急修繕に伴う、市単工事費増額により、歳入歳出それぞれに130万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1,490万円とする補正	全員一致で 可決
承認 第6号	専決処分の報告及びその承認について (令和2年度御前崎市一般会計予算の補正(専決第2号))	新型コロナウイルス感染症の影響による子育て世帯の支援策として、緊急に臨時特別給付金を給付する必要があることにより、歳入歳出それぞれに2,370万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ228億8,941万3千円とする補正の専決処分の報告及びその承認	全員一致で 承認
認定 第1号	令和元年度御前崎市一般会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額190億6,930万5千円、歳出総額185億3,164万7千円の決算	全員一致で 認定
認定 第2号	令和元年度御前崎市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額38億7,021万円、歳出総額38億142万5千円の決算	全員一致で 認定
認定 第3号	令和元年度御前崎市後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額3億3,749万4千円、歳出総額3億2,750万5千円の決算	全員一致で 認定
認定 第4号	令和元年度御前崎市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額27億8,716万2千円、歳出総額26億8,253万円の決算	全員一致で 認定
認定 第5号	令和元年度御前崎市工業団地建設事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額2,583万9千円、歳出総額2,569万7千円の決算	全員一致で 認定
認定 第6号	令和元年度御前崎市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	水道事業収益9億4,917万7千円、水道事業費用9億1,944万5千円、純利益2,973万2千円の決算	全員一致で 認定

議案番号	件名	概要	審議結果
認定第7号	令和元年度御前崎市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	下水道事業収益13億6,982万9千円、下水道事業費用12億7,136万5千円、純利益9,846万4千円の決算	全員一致で認定
認定第8号	令和元年度御前崎市病院事業会計決算の認定について	病院事業収益51億3,779万1千円、病院事業費用53億816万8千円、純損失1億7,037万7千円の決算	全員一致で認定
認定第9号	令和元年度御前崎市池新田財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額8,553万4千円、歳出総額7,889万8千円の決算	議長裁決にて認定
認定第10号	令和元年度御前崎市池新田西財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額5,010万8千円、歳出総額702万2千円の決算	全員一致で認定
認定第11号	令和元年度御前崎市佐倉財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額718万2千円、歳出総額479万3千円の決算	全員一致で認定
認定第12号	令和元年度御前崎市比木財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額441万4千円、歳出総額246万4千円の決算	全員一致で認定
認定第13号	令和元年度御前崎市新野財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額173万5千円、歳出総額20万2千円の決算	全員一致で認定
発議第7号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書について	国の令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向けて、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	全員一致で可決

◆賛否が分かれた議案

議案番号	案件・結果 (賛成=○ 反対=×)	議員名(議席順)															
		川口純男	二俣秀明	鈴木克己	丸尾忠	齋藤佳子	名波和寛	櫻井勝	渥美昌裕	河原崎恵士	植田浩之	阿形昭	齋藤洋	大澤博克	増田雅伸	阿南澄男	
認定第9号	令和元年度御前崎市池新田財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	×	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	※	○

(可否同数のため議長裁決にて認定)

※議長は採決には加われません。

令和2年9月11日に委員会を開催しました。委員会での質疑は次のとおりです。

【議案第44号(こころい)】

問 医療費助成要綱の「母子家庭等」の名称を「ひとり親家庭等」に変更することであるが、全ての条例などを変更していくのか

答 本条例改正は、県の要綱名の変更にあわせて、市の要綱も変更されたことに伴うものです。県などの要綱などが改正された場合、随時、市の要綱も改正していく予定です。



一般質問

12名が登壇 市政を問う

*この一般質問は9月7日に行われたものです。

一般質問

・火葬場の運営について



阿南澄男

問

先の6月議会で、火葬場の運営について今一度広域的な在り方も選択肢に入れながら考えていきたいと述べられました。これが新聞報道の見出しになったことから、また元に戻って牧之原市と共同運営を続けることになったのかとの誤解が生じています。

以前の申し入れを撤回して牧之原市にもう一度、一緒にやってみてほしいと申し入れを考えているわけではないだろうと思いますが、いかがでしょうか。

また、このように提言したいと思いません。財政状況というお話もまた出たわけでございますけど、何百億円もの費用がかかるわけではございませんので、そこは十分認識してください。

いずれにしても、市長自ら牧之原市に赴き、単独運営の申し入れをしておりますので、政治責任上、今期任期中には何としても方向性は決めて、しかるべき作業に着手していただきたいと思

答

検討委員会を一昨年立ち上げまして、報告書に示された15カ所の候補地エリアを最終的に1カ所に絞り、説明会をさせていただきましたが、各論反対というようなことで、大変厳しい御意見をいただきました。市が候補地を選定できる状況にないことを総合開発計画策定特別委員会へ報告し、事業の進め方を含め、再検討することといたしました。

財務状況、将来の財政負担、そして広域でやるのか、また単独で運営するのか、スケールメリットなどさまざまなものを踏まえ、単独運営の申し入れ書は尊重しつつ、慎重に対応してまいりたいと考えております。

一般質問

・防災について



渥美昌裕

問

近年毎年、日本各地で豪雨や台風による河川の増水、決壊、土砂災害、停電被害と今までに経験のない大規模な災害が起きています。市の防災に対する対応策は

答

本市では国や県と連携し、防潮堤の整備や建物の耐震化、津波避難タワーの設置などのハード対策と、市民の方々が参加する防災訓練の実施など、ハードとソフトの両面で防災対策を進めています。豪雨による対策としては、市の管理する河川の幅を拡げる改修工事を計画的に実施するとともに、河川の浚渫工事、老朽化した水路の緊急修繕工事など、河川の保全対策を日常的に実施しています。土砂災害については県事業の「森の力再生事業」などを活用し、山間部に多くある荒廃した森林を整備するため、国、県と連携して対応していきます。停電対策については、市、事業

者、地域住民と、トタン、ビニールなどの飛散防止に取り組んでいきます。河川の草刈りに、河川愛護補助事業費が前年度不足したため、今期は草刈り計画のアンケートをとり、適正な支払い管理を行っていきます。今後、河川愛護事業が高齢化や人手不足で困難になっていきますが、地域の方と取り組みの継続について考えていきます。



池新田地区津波避難タワー

一般質問

・乳幼児教育について



櫻井 勝

問

少子化による園児数の減少が進む中、これからの御前崎市の園の運営については

答

浜岡地区の受け入れ施設が不足しています。御前崎こども園乳児棟と白羽保育園の園舎が老朽化、保育士不足、子どもを抱える問題が複雑化しています。それぞれを解決するために「御前崎市における今後の乳幼児教育の方針」を策定し、検討を進めているところですが、白羽地区の乳幼児教育につきましては、園児数の減少など、保育ニーズの変化に対応するため、白羽幼稚園と白羽保育園を統合して、こども園化にする予定です。

問

こども園のメリットについては

答

2園を1園に集約することで教職員を一定数確保できるため様々なかたちの保育のニーズに対応できます。次に教職員の資質の向上と多忙化解消です。長時間部の専属職員を確保でき

問

ば、幼稚園部の園児が帰ったあと園内研修の実施が可能となります。また日々の教材の準備の時間を生み出すことができ、多忙化解消につながります。

問

スクラム御前崎については

答

園から高校まで目指すところを一つにして、途切れない教育を展開しています。園・小・中・高の先生方が、スクラム研究会、研修会、スクラムゼミなどで子どもに対する見方、教育への考え方を共有して、地域の子どもを同じ視点で育てる意識を養い、質の高い教育ができるよう提供します。



一般質問

・公益通報制度について



阿形 昭

問 企業や団体、市役所の不正を内部から告発した人を守る公益通報者保護法の改正案が、本年6月8日に参議院本会議で成立しました。公益通報制度について御前崎市の取組みは

答 公益通報者保護法に基づき、御前崎市では受付、調査担当部署などと共に公益通報者の保護について定めています。安心して声を上げられる環境は整っていると考えます。

問 市役所内の職場環境はどうでしょうか。上司の命令に従うしかない職場になっていませんか。市役所職員が仕事を進める過程で、不安や疑問を受けることができていますか

答 職場内の環境が大事なものはご指摘の通りです。各部長や課長などを中心に、風通しのよい職場になるように努力しているところです。

一般質問

・市の今後の経済施策としての財産区運営見直しについて



齋藤 洋

問 年度内の追加経済対策実施予定及び来年度の市税減収見込み対策は

答 年度内の追加経済対策は、新型コロナウイルス感染症状況、国・県の動向、市内経済状況を踏まえ、柔軟に対応する事を心掛ける所存です。来年度以降の市税は減収が見込まれるため、事業予算の枠配分と事業の精査を実施したいと考えております。

答 きではないか
これも財産区の同意が必要となりますが、そういった考えは持っていません。

問 「池新田地区第二避難地整備事業」は、地方自治法で禁止されている財産区による公共工事ではなかったか

答 池新田地区の防災方面隊が事業主体となって実施した工事です。

問 2011年の地方自治法改正にもとまない、市からの財産区有地賃貸料支払いを廃止検討すべきではないか

答 賃貸料支払い停止は、財産区管理会の同意があつて成立するものと考えます。

問 この整備事業によって処分した財産区有地の砂の売却代金は2千万円以上であったため、議会の議決が必要ではなかったのか。改めて、議会及び市民に説明を求める

答 議長及び関係者とはかり、今後検討したいと考えています。

答 今後、内部通報だけでなく外部通報についても検討していきます。



御前崎市役所

問 一行政の本来業務は、固定資産税の増収を図り、増収分を住民サービス向上に繋げること」という観点から、固定資産税を支払っていない財産区の財産の払い下げで、税収の増加を図るべ

一般質問

・まち・ひと・しごと創生
総合戦略について



河原崎恵士

問

人口流出(社会減)についてどのように分析しているか

答

男女とも20代から30代の移動が多く、転出時に任意でアンケート調査を行った結果、主に就職や転勤、結婚によるものでした。

問

成長産業はどの業種を想定しているか

答

電気を多く使用する「植物工場」や「陸上養殖」を想定しています。

問

社会減に対する対応策は

答

定住促進住宅取得補助金をはじめ、給食費の無償化や高校生相当年齢までのこども医療費無料化など、若い世代への子育て支援に加え、産業振興による雇用創出や、観光、スポーツを通じた交流、関係人口の拡大に努めています。

問

地域教材とは何を指すのか

答

お茶やさつまいも、アカウミガメなど、御前崎の豊かな自然や産業、文化など、こども達の身の回りにある「ひと・もの・こと」を指します。

問

企業誘致に対する基本的な考え方は

答

電気を多く使用する業種に対して、電源地域独自の補助金制度を活用した企業誘致を推進しています。



一般質問

・産廃問題について



鈴木克己

問

市長は本年1月10日に御前崎市役所で、7月27日に大栄環境(株)本社で金子社長に対して、産廃事業の全面撤退を要求しました。金子社長は「建設計画を一時中断するが継続する」とした方針は今も変わっていないと強調する一方で、誘致関係者の意向を確認したいと述べました。8月5日に大栄環境(株)の役員が御前崎市を訪れ、サポート企業や産廃推進者30名に対して意向を確認しました。サポート企業、産廃推進者は事業継続を強く要望したと新聞報道されました。現代の企業は、利益追求するだけでなく、社会的責任を果たすこと、地域社会との共生が強く求められています。市民感情を無視して企業活動はできません。市長はサポート企業、財産区管理会と話し合い、大栄環境(株)の事業撤退への協力を求める用意がありますか

答

7月27日に大栄環境(株)を訪れ、金子社長に対して改めて事業の撤退を要請いたしました。

また、8月17日には、池新田財産区管理会との話し合いの場を持ちまして、再度、財産区民の意見の集約と計画の断念に向けて協力していただけるようお願いをしてまいりましたので、その推移を見守っていききたいと思っております。

問

7月27日に大栄環境(株)を訪れ、金子社長に対して改めて事業の撤退を要請いたしました。



一般質問

・原子力防災について



名波和寛

問

牧之原市の杉本市長は8月31日、中部電力(株)浜岡原子力発電所の予防的防護措置を準備する区域がある相良地区の防災拠点整備費20億円の負担を中電が了承したと発表した。御前崎市には、防災センターが一部の地区にあり、昭和58年9月完成から37年ほどたっており、10年ぐらいい前からは、補修工事が絶えません。中部電力(株)浜岡原子力発電所は、御前崎市にあるのではないですか。

答 牧之原市には、津波タワーもたくさんあります。今後、御前崎市の未来にも牧之原市のように、様々な素晴らしい施設の計画がなされていくでしょうか。いつ起きるかわからない災害に対して気を抜かず、100パーセントの危機感を持って頂きたいと思えます。私は、津波タワーは、必ず必要だと思います。市長の考えは

万が一、原子力災害が起きた際、住民の皆様には、

いただきます。また、長距離に渡る避難をすることで、健康を害する危険性がある方につきましては、放射線防護施設に一時的に退避していただきます。現在、市内に放射線防護施設は16施設ございます。内訳としまして、病院や介護施設の一時退避施設として、市立御前崎総合病院など4施設、在宅の方などが参集して頂く施設として、各地区の体育館など9施設、その他、消防署など2施設が対策

济みとなっております。現状では、放射線防護施設へ収容する必要人数に対し、施設の収容人数は充足しており、整備が完了しているところでございます。原子力防災への備えにつきましては、国、県、実動機関、事業者が緊密に連携し、総力をあげて取り組むべきものがあります。今後も、連携を図り進めていきたいと考えております。

一般質問

・農水産物販売所のコロナ対策と販売について



二俣秀明

問

「グランパークあささわ」、「道の駅風のマルシェ御前崎」、「なぶら市場」各施設の新型コロナウイルス感染症防止対策と、施政方針にあった「食と健康のまちづくりの推進」を踏まえて、「食と農」は人の健康、食育、地産地消に離せないもので、道の駅など各施設は生産者と消費者をつなぐ役割があります。情報発信や出荷者の減少対策など販売の在り方は

答 新型コロナウイルス感染症防止対策は、各施設において国の指針に沿い、室内換気やソーシャルディスタンスなど三密を避ける対策をとっております。情報発信は、施設ごとにホームページや広告チラシ、専門誌への掲載、そしてコロナ禍での発信方法として、SNSを媒体としたPRやオンライン販売など検討してまいります。

出荷者の減少対策として道の駅では、出荷組合へ加入促進するとともに、一部の大量出荷者には、現地向いて集荷もしていま

問

出荷者の高齢化に伴い、運転免許証の返納により搬入ができないことによる出荷量の減少を踏まえ、集荷の考えは

答 「出荷物の集荷」については、集荷場所や委託手数料など問題もありますが、まず仕組みづくりについて検討したいと考えています。



一般質問

・灯台ワールドサミット灯台周辺整備計画について



川口純男

問

本年11月開催予定の「灯台ワールドサミット」は、御前崎市を全国の皆さんに知ってもらう絶好の機会であったが、中止、延期となり誠に残念であります。そこで来年の本サミットの予定、また本年度、灯台周辺の遊歩道および駐車場の整備されて利用性が良くなったが、毎年5月の連休、夏休みなどには駐車場が少ないため道路が渋滞となり、緊急自動車の通行も阻害されている。確かに海岸付近には大型駐車場があるが、遊歩道階段を上がるのは、足腰の弱い人達には大変な負担となる。このため駐車場の確保が必要である。

次に、灯台敷地内に以前は無かった太い電線が空中に張っております。この景観を損ねる電線を地中に埋める変更はないか。そして「灯台南端の見晴らし台」売店横の手摺りが、経年劣化で鉄筋が露出し危険であり、景観が悪い。手摺りの修理に関して市長の考えは

答

本年11月にサミットを開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、協議の結果、来年度へ延期となり、今後関係者と協議を重ね、実施に向け準備を進めてまいります。

駐車場ですが、灯台周辺は、全体を御前崎ケープパークとして位置付けており、自然と触れ合うため、それぞれの駐車場を利用していただきます。

電線の地中化ですが、電線や電柱の所有者である清水海上保安部からは、本年秋ごろ地中化する予定と確認しています。

最後に灯台南端、見晴らし台の手摺りの損傷ですが、土地が上岬区町内会が所有するものですので、町内会に對しましては、施設の損傷個所に立ち入らないような措置を講じていただくようお願いするとともに、今後、町内会と協議してまいります。

一般質問

・新型コロナウイルス禍での地区センター及び社会教育施設の活用について



丸尾 忠

問

私達はお互いに助け合って生きています。家族、お隣さん、町内会やいろいろな仲間、そしてお祭りや種々のイベントがあり、楽しく子どもから大人まで一つになれるものが沢山あります。でも今年にはあらゆるものが中止となってしまい、集まる事が、話し合いの場が何か悪いことのように遠ざけられています。

このような片寄った委縮した感覚に元氣を取戻したいと思えます。本年度より公民館が地区センターとなり、地域づくり、まちづくりの拠点としてスタートしました。

世間話など気楽なおしゃべりが出来る居場所作りをして住民が動き出す、やる気を出す一考としてらどうでしょうか。

また、こんな時こそ心を豊かにする文化活動を広めませんか。一緒に暮らしていただける楽しみを作りませんか。

体と心の健康を保ち続けるために身近に音楽やアートのあること

が、ゆとりに繋がります。

私は浜岡町の頃より文化協会に所属していましたが芸能関係、展示関係それぞれが年間を通し、自分高めながら仲間と共に進んでいく姿には心を打たれました。

今は「三密」を避けつつ支え合う温かな繋がりを大切にしたいと考えますが、市長の考えは

答

現在、地区センター及び社会教育施設におきましては、利用者の安全を第一に、新型コロナウイルス感染症予防措置を講ずる中でご利用いただけるよう配慮しております。

各施設を利用して開催される生涯学習講座は、前期で37講座あり順調に実施しております。

また、地域の集まりも代表者の判断により、時間や会場の制約があります。是非、それぞれのグループにつきましては、前向きな取り組みをお願いするところであります。市としましても、引き続き魅力ある学習機会の提供に努めてまいります。

一般質問

第2次御前崎市環境基本計画について



齋藤佳子

問 温暖化対策は

答 世界レベルで成果を挙げていくべき大きな問題であり、本市でも「実行計画 区域施

作編」を策定しました。温室効果ガスの削減に努める事は、美しい環境を次世代へ引き継いでいくうえで大きな意義があります。

には、環境動画の配信や環境活動への参加を促します。また、観光施設への看板を更新します。

問 事業者とのSDGsを通じた協働は

答 連携・協働を進めることで、事業者には、新たなビジネスチャンスが見込まれます。一方、

市では、事業者の財産を行政に生かすことができるなど、目標17の「パートナーシップで目標を達成する」ことにつながる重要な取り組みであると考えています。

問 環境教育と環境保全活動は

答 青少年リーダー育成事業「御前崎クエスト」にて、郷土の自然環境を仲間と楽しく学ぶ機会を提供するなど、御前崎

から可能な地域愛を育む事業に取り組んでいます。これからも、市民一人ひとりの学習の成果が地域社会に活かされる学びの循環を目指し、人材育成から取り組みます。

問 滞在者への啓発は

答 御前崎市へ観光交流で訪れる年間250万人余の方々

委
員
会
報
告

予算決算審査
特別委員会

令和2年9月14日・15日の2日間にわたり委員会を開催し、付託された19議案について、関係部課長から細部にわたり内容の説明を求め慎重に審議の結果、意見書を付して原案のとおり可決及び認定すべきものとして決定しました。

認定第1号 令和元年度御前崎市一般会計歳入歳出決算の認定について

【財政課】

全庁的にタブレット端末導入などを図り、ペーパーレス化と事務効率化の推進を求めめる。

【商工観光課】

観光プロデューサーの具現化を求めめる。

【危機管理課・建設課】
道路のセンターライン、外側線の早期補修を求めめる。

【図書館】

イベント開催時の託児サービス実施を求めめる。



図書館の利用案内が新しくなりました

認定第8号 令和元年度御前崎市病院事業会計決算の認定について

【病院】

人間ドック受診率アップを図るため、広報の見直しを求めめる。

廃棄物処理対策調査 特別委員会

令和2年8月11日と、9月17日の2回、委員会を開催しました。内容は次のとおりです。

8月11日の委員会は、市長が7月27日に大栄環境㈱に出向き、金子社長との会談内容の報告をいただきました。

会談の席上、市長は前回（1月10日）と同様に事業の断念を要請しました。金子社長からは、「財産区役員、推進協議会、サポート企業の方々と話し合いを行い、その結果、状況を鑑みて断念やむなしとなれば、これは撤退の一つの理由付けになる」とのことでした。市長は、年内に方向性を出し、報告することを願いました。

9月17日の委員会は、6月の文教厚生委員会で、本委員会に付託しました一般ごみ廃棄物の調査・研究です。環境課からの現状報告では、焼却炉の標準耐用年数は過ぎていますが、近年は年間2億円の維持費をかけて維持しています。

現状の予防保全に努めれば、令和8年度まで使用可能です。今後、再整備するためには市の自主財源で建設することは困難です。国は県に、令和3年度末までにごみ処理の広域化、施設の集約化について県の計画を策定するように求めています。

本委員会はこの結果を踏まえ、市と議論を深めてまいります。

総合開発計画策定 特別委員会

・浜岡中学校校舎改築工事について

工事進捗状況は、予定進捗率52%に対し、8月31日現在進捗率52%と全く遅れはありません。4階の東側の床コンクリートの打設が終わって柱配筋の施工中です。1階においては既に内装工事に着手しています。

また、現在、内装、建具の配色、家具備品等の精査を行っています。

モニメントにつきましては、増田幸雄さんに制作の依頼をして、施工業者の佐藤工業㈱を通して契約を済ませたところです。



浜岡中学校校舎改築工事（8月31日現在）
4階東側床完了、柱配筋施工中【南から北を望む】



浜岡中学校完成予想図



御前崎市新学校給食センター建設工事（8月31日現在）
地下ピット土間コンクリート打設終了、地中梁鉄筋工事施工中【東から西を望む】

・新学校給食センター建設工事について

工事進捗状況は、予定進捗率15%に対し、8月31日現在進捗率は15%、ところらについても、遅れはございません。現在、地下ピットの土間コンクリートの打設が終了し地中梁の鉄筋工事を施工しています。

また、外壁、建具の配色、家具備品等の精査を行っています。

原子力対策 特別委員会

令和2年9月17日に委員会を開催し、静岡県原子力安全対策課および中部電力(株)より報告を受けました。

【静岡県の原子力安全対策について】

・発電所周辺地域の安全確保については、県、御前崎市をはじめとする、周辺市と中部電力(株)との間で安全協定を結び安全を確保する取り組みをしています。環境放射能の監視と広報活動、安全対策に関するさまざまなことを行っています。

・原子力防災対策については、万が一事故が起こった場合でも住民の方々を安全に避難できるような仕組みを整えています。これは、災害対策基本法や原子力災害対策特別措置法に基づいて行い、自治体(県や市)に責務があり、大規模地震対策や広域避難計画を策定しています。

【浜岡原子力発電所の状況について】

・新燃料の輸送については、燃料メーカーの工場の新規基準準対応工事を円滑に実施するために

燃料の早期運搬の要請のもと、5号機用に、8月27日に142体を運搬いたしました。輸送時の安全対策は輸送前に法令に基づいて行政機関による規制を受けるルールになっています。輸送物には技術基準があり、規制委員会の確認を受けます。また、輸送経路は地方公安委員会の確認を受け、事前に中部電力(株)および燃料メーカーの計画について安全確認されるルールになっています。輸送時には安全に輸送するために伴走車をつけて輸送します。新燃料は、二重の金属容器に収納して輸送しています。万が一異常があった場合は、速やかに通報連絡ができるように、中部電力(株)および燃料メーカーに輸送本部を設置し万全の体制を整えています。核燃料物質の輸送に関する情報を取り扱うものには、核物質防護の観点から法令に基づき機密保持義務が課せられています。

・1、2号機の廃止措置の状況は、現在第2段階で主にタービン建屋内の設備の解体工事を進めています。1、2号機の解体工事で発生する廃棄物の量は、合わ

せて45万トン発生します。そのうち、79%は放射性廃棄物ではない廃棄物、放射性廃棄物として取り扱う必要のないクリアランス物が17%、低レベル放射性廃棄物が4%という配分になっています。現在の第2段階で発生する廃棄物量は2・8万トンです。保管エリアの確保の関係から、一部工程変更があります。が、予定の年度内に終了するよう安全最優先に工事を進めます。

脚注(クリアランス物とは)

原子力発電所の放射線管理区域で発生した解体撤去物のうち、放射性物質による汚染が極めて低いものは、国の確認を受けることによって放射性物質として扱う必要はなく一般の産業廃棄物と同じように再利用できる物質をいう。

本号より表紙は市内各小中学校にご協力いただき、校舎の写真、校章、校章の由来などを紹介していきます。今回は御前崎小学校から資料を提供していただきました。

今後の議会だより表紙予定

※表紙の順は変更になる場合があります。

令和3年2月発行 白羽小学校
令和3年5月発行 浜岡中学校
令和3年8月発行 第一小学校
令和3年11月発行 東小学校
令和4年2月発行 北小学校
令和4年5月発行 御前崎中学校



12月定例会の予定

12月定例会は、11月25日(水)から12月22日(火)までの28日間の会期で開催される予定です。

日程は、変更になる場合がありますので、事前に議会事務局までお問い合わせください。

- 11月25日(水) 本会議(議案説明)
- 12月 7日(月) 本会議(質疑・一般質問)
- 8日(火) 本会議(一般質問)
- 9日(水) 総務経済委員会
文教厚生委員会
- 10日(木) 予算決算審査特別委員会
- 14日(月) 特別委員会
- 22日(火) 本会議(質疑・討論・採決)

議会を傍聴しませんか？

- 新型コロナウイルス感染症予防対策として、マスクの着用をお願いします。せきや発熱など体調のすぐれない場合は、傍聴をお控えください。
- 市議会はどなたでも傍聴することができます。傍聴席には限りがありますので、超過した場合は別室でのテレビ傍聴となります。
- 耳の聞こえにくい方のためにイヤホン型の補聴支援用機器があります。(3名分)
- 事前予約は必要ありません。当日、市役所4階議会事務局へお越しください。

◎傍聴に来られない方も市議会の様子をご覧いただけます!!

本会議・予算決算審査特別委員会・廃棄物処理対策調査特別委員会の内容は、おまえざきケーブルテレビの市民チャンネルのデジタル122チャンネルで放映されます。放送日については、その都度、音声告知放送にてお知らせします。

市民の皆様の声をお寄せください

議会だより作成や編集に役立てるため、議会だよりの感想をお聞かせください。電話・FAX・郵送・Eメールで受付します。

- ◇住所・氏名・電話番号を明記してください。
- ◇お便りの返却はいたしません。



御前崎市マスコットキャラクター
ふうちゃん

問い合わせ先

御前崎市議会 議会広報特別委員会(議会事務局)

〒437-1692 静岡県御前崎市池新田 5585
TEL (NTT・CATV) : 0537-85-1115 / FAX : 0537-85-1139
 E-mail : gikai@city.omaezaki.shizuoka.jp



御前崎市マスコットキャラクター
なみまる

議会のいきき

- ### 7月
- 6日 新議員研修会(浜岡原子力発電所視察)
 - 9日 御前崎市牧之原市学校組合議会臨時会
 - 14日 議会広報特別委員会
 - 20日 議会全員協議会
 - 21日 予算決算審査特別委員会
 - 議会広報特別委員会

- ### 8月
- 3日 小笠老人ホーム施設組合議会定例会
 - 4日 東遠工業用水道企業団議会定例会
 - 11日 東遠広域施設組合議会定例会
 - 17日 廃棄物処理対策調査特別委員会
 - 17日 議会全員協議会
 - 19日 予算決算審査特別委員会
 - 19日 議会運営委員会
 - 20日 新議員研修会(浜岡原子力発電所視察)
 - 26日 東遠学園組合議会定例会
 - 9月議会定例会(初日)

- ### 9月
- 7日 9月議会定例会本会議(一般質問)
 - 11日 総務経済委員会
 - 14日 文教厚生委員会
 - 14日 予算決算審査特別委員会
 - 15日 予算決算審査特別委員会
 - 17日 総合開発計画策定特別委員会
 - 17日 廃棄物処理対策調査特別委員会
 - 18日 原子力対策特別委員会
 - 18日 御前崎市牧之原市学校組合議会定例会
 - 28日 議会運営委員会
 - 30日 9月議会定例会本会議(最終日)
 - 議会全員協議会

編集
議会広報特別委員会

委員長 櫻井勝 委員 名波和寛 齋藤佳子 鈴木克己
 副委員長 丸尾忠 二俣秀明 川口純男